

平成 30 年度 公益財団法人 射水市文化振興財団 事業計画

I 基本方針

アメリカの経営学者チェスター・バーナードの理論で、組織成立 3 要件というものがあります。組織に必要な条件は以下の 3 つ、1. 共通目的（組織目的） 2. 協働意思（貢献意欲） 3. コミュニケーション。この 3 要素が均衡することが組織成立の条件であり、組織存続の前提となるとあります。

まず、(公財) 射水市文化振興財団の目的は、優れた芸術文化公演事業を多彩に開催し、住民主体の芸術文化活動を育成・支援し、射水市の芸術文化の振興を図り、もって個性と魅力あふれる地域文化の創造と心豊かな人づくりに寄与することであると、定款でうたっております。上記の財団の目的は組織内に浸透しているのでしょうか。組織成立 3 要件の 1 番目の組織目的は共有されているのでしょうか。財団職員一人ひとりにはもう一度原点に立ち返って、組織の目的を確認する必要があります。

また、成立要件の 2 番目の貢献意欲はあるのかどうかの確認も今一度しておかねばなりません。どんなに目的がはっきり確認出来ていたとしても、その実行に移そうとする意思がない限り絵に描いた餅になってしまいます。頑張ろうとする覚悟を一人ひとりに確かめてみる必要があります。

最後に、組織を活性化するため、組織が常に新鮮であるため、目指す目的は何であったか、そしてその目的に向かっていく姿勢は保たれているのか（貢献意欲はあるのか）、そのようなことを確認すること（コミュニケーションすること）を継続し続けることが重要になります。

コミュニケーションの実践として、平成29年度は個人面談を各館で行いました。平成30年度も引き続きその仕組みは継続していき、今まで以上の成果が期待できるものにしていかねばなりません。コミュニケーションが活発な組織であること、そんな活発な動きがみられる組織で初めてお客様満足が期待できます。この財団は市民の皆様にも愛される組織であることが必要です。そのためにも個々の力を組織の力に変えていくことが肝要です。ムカデ競争の勝者は優れたスタープレイヤーがいる組織ではありません。一人ひとり目立たなくても、みんなで力を合わせることで集まりであれば十分にその競争の勝者となることはできます。我々は射水市の文化振興のため、組織を挙げてその目的確認を図りながら、コミュニケーション多くして実践を行っていきます。わいわいガヤガヤと活発な意見交換を行いながら明るい、豊かな文化あふれる市を目指してその歩を進めてまいります。

平成30年度は組織成立 3 要件を常に意識しながら、その目的達成のために皆が力を合わせて、意思疎通を活発に行い業務遂行に邁進してまいります。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

II 実施計画

定款第4条に掲げる6事業のうち、芸術文化公演事業、地域の芸術文化活動の普及育成及び援助、芸術文化に関する情報の収集及び提供、芸術文化振興のための国内外との交流、市の芸術文化事業及び施設の管理運営受託事業については、以下のとおりとします。

1 芸術文化公演事業（主催公演事業）

- (1) 当財団が管理運営する高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）、アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）、大門総合会館等において、各施設の持つ特性を生かしながら文化振興に関する各種芸術文化公演事業を実施し、市民の皆さんの文化に触れる機会、参加する機会などの充実を図るとともに、心の豊かさを感じて頂くような幅広い事業の展開を図ります。
- (2) 射水市文化ホール友の会やホールメイト会員へのサービスの向上を図るとともに、当財団が主催する公演事業をとおして、会員相互の交流を図り、芸術文化への理解と教養を深めます。

2 地域の芸術文化活動の普及育成及び援助事業（自主公演事業）

(1) 国内外との交流による芸術文化振興事業

市民に広く芸術文化に対する普及啓発を行うため、当財団が指定管理を受けている施設を拠点として活動する各種芸術団体を支援するとともに、育成団体を媒体として地域住民に身近な芸術文化と接する機会を提供します。

射水市合唱祭、吹奏楽フェスティバル、こすぎ童謡フェスティバル、彩り楽園、ロビーコンサート等を通じ、国内外の団体と交流し親交を深めます。

(2) ボランティアによるホールサポーター養成事業

当財団が射水市から指定管理を受けている施設で、サポーター登録している方及び一般市民の方に、財団が主催する自主公演事業などの舞台の表方（受付、チケットもぎり、会場整理）、裏方（舞台照明、音響、機構、楽屋ケータリング、駐車場整理）に参加してもらいます。

また富山県公立文化施設協議会の「文化ボランティア養成事業」を活用し、サポーターの養成に努め、普及育成事業を実践の場とします。

(3) 文化に触れる機会の創出事業

高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）専属アーティストの金川睦美氏が指導

している次代を担う若き人材の養成事業を支援するなど、クラシック音楽ファン層の底上げを図ります。一般的には、敷居の高いと思われるクラシック演奏会を、映画音楽やポピュラーな曲をプログラムに織り交ぜるなど気軽に楽しめるコンサートに仕上げクラシック音楽ファンを増やしていきます。

(4) 芸術文化振興を通じた人づくり

市内の各学校と連携し、未来を担う子どもたちが芸術文化に親しむ環境づくりに努め、学校訪問アウトリーチコンサートや吹奏楽クリニック事業などを通して音楽活動をサポートします。また市内出身アーティストを積極的に発掘し、育成支援していきます。

(5) 体験活動等事業

射水市陶房「匠の里」では陶芸の伝統文化を継承し、手作り文化活動の振興及び有意義な余暇の活用を通して、心のふれあいと豊かな生活の創造を図るため、個人や団体活動（親子活動や町内活動、趣味のサークル活動）での作陶を体験する事業を展開します。

(6) 芸術文化に関する積極的な情報収集及び発信事業

射水市出身等の人材や市内の芸術活動に関する積極的な情報収集に努め、効率的で効果的な公演事業を開催していきます。

また、毎月の市報に財団情報を掲載するとともに、隔月で会館情報誌（当財団の主催事業、自主事業、共催事業、貸館貸与状況、その他）の発行や、財団ホームページ等SNSの積極的な活用を図り、利用者にとって有益な情報を提供します。

(7) 施設貸館等公益事業

各施設のホール、会議室、研修室、練習室、実習室等の貸館事業を通して、多くの人が芸術文化を通じて、喜びや感動を味わうことができる人たち同士の交流の輪が広がるよう努めます。文化の振興には、習い事の集大成として自らが何かを発表したい、表現したいという願望を成就させるための発表の場や練習会場、打合せ場所として提供します。

3 職員資質向上の取組

当財団が舞台芸術の豊かさを市民にも感じていただく事業を実施していく上で、職員の芸術文化に対する専門知識等の向上が必要です。文化振興に誇りと責任を持ち、高い専門性と幅広い視野を備え、文化事業の企画及び調整を図ります。そのために、近隣で開催される芸術文化事業に積極的に参加し感性を高めたり、その運営や技術について学ぶ経験を積んだりするなどの職員研修を行います。

4 施設の保守管理

- (1) 当財団が管理運営する高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）、アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）、射水市陶房「匠の里」において、「安全・安心・快適」に利用していただけるよう適切な業務を行います。
- (2) 射水市中央公民館、射水市大門総合会館及び正力・小林記念館においては、射水市の条例等に基づいた適正な施設の保守管理に努めるとともに、利用者のニーズを踏まえた施設運営に努めます。

5 施設貸与事業（収益）

- (1) 公益目的外施設貸与業務
 - ① 高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）
 - ② アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）
 - ③ 射水市陶房「匠の里」
- (2) チケット販売業務
 - ① 高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）
 - ② アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）
- (3) 作品展示販売業務
 - ① 射水市陶房「匠の里」
- (4) 自動販売機等取扱業務
 - ① 高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）
 - ② アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）
 - ③ 射水市陶房「匠の里」

6 公益目的外施設管理事業

- (1) 射水市中央公民館の管理業務
- (2) 射水市大門総合会館及び正力・小林記念館の管理業務
- (3) 射水市大門総合会館で実施する主催公演及び自主公演並びに施設貸与事業、チケット販売業務
- (4) 射水市新湊図書館の管理業務

【 主催公演事業一覧 】

高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）

No.	事業名	期日	内容
1	DRUM TAO	6月29日(金)	世界20ヵ国400都市、観客動員数550万人を突破したエンターテインメント集団TAOによるショー。ただの和太鼓のライブやお芝居でもなく、和太鼓をまったく新しい表現手段に使った現代歌舞伎のような、迫力のある内容のライブ。
2	森山良子コンサート	9月22日(土)	H28年に歌手生活50周年を迎えた森山良子によるフルバンドバージョンのコンサート
3	立川志の輔独演会 【受託事業】	5月11日(金)	射水市出身の落語家、立川志の輔師匠による落語会

【主催公演事業一覧】

アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）

No.	事業名	期日	内容
1	オーケストラで聴く ジブリ音楽 出演：N響団友オケ、 井上あずみ、木村弓	6月23日(土)	木村 弓(千と千尋の神隠し、ハウルの動く城)、井上あずみ (天空の城ラピュタ、となりのトトロ、魔女の宅急便)、等、ジブリアニメのヒット曲を歌った歌手とN響団友オーケストラによるファミリーコンサート。
2	羽田健太郎 没後 10年トリビュート 「1年限りのトリプルピアノ」 出演：前田憲男、佐藤允彦、 国府弘子	7月16日 (月・祝)	生前から彼と共に演奏してきた日本を代表するピアニスト3人が映画音楽からドラマ主題歌まで連弾の魅力を伝えます。
3	Voces8(ヴォーチェス エイト) クリスマスコンサート	12月15日(土)	国際的に高い評価を受け、英国のア・カペラ合唱団の最先端を行くグループとして認められているVOCES 8 (ヴォーチェス・エイト)による、クリスマスコンサート。出演者の到着時間によっては公演当日にクリニックも可能。
4	ラポールニューイヤー コンサート2019	2019 1月13日(日)	毎年恒例となっている、オーケストラ・アンサンブル金沢によるニューイヤーコンサート。今回はフォルクハルト・シュトイデ (リーダー&ヴァイオリン ウィーン・フィル 第一コンサートマスター) をソリストとして招いての公演となります。
5	<宝くじ文化公演> 悪魔の森の音楽会 デーモン小暮・岡本知高	8月	デーモン閣下と岡本知高という二人の持つ独特な個性を生かした音楽劇的なコンサート。今までにない雰囲気、見て聴いて楽しめる内容。※入善コスモホールと共に宝くじ公演として申請済。

【 自主公演事業一覧 】

高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）

No.	事業名	期 日	内 容
1	新湊地域 吹奏楽フェスティバル	11月18日(日)	新湊地域で活躍している、小学生から一般までの吹奏楽団が一同に集い、練習の成果を発表する演奏会
2	春のいぶきコンサート	2019 3月	文化に触れる機会の創出事業 高周波文化ホール（射水市新湊中央文化会館）専属アーティストの金川睦美氏が指導している次代を担う若き人材の養成事業であるとともに、クラシック音楽ファン層の底上げを図る事業でもある。 クラシック演奏会を、気軽に楽しめるコンサートに仕上げ、クラシック音楽ファンを増やすために実施する。
3	出前コンサート	未 定	富山県公立文化施設協議会補助事業 市内公共施設や文化・教養施設に出向いてコンサートを開催する。
4	普及育成事業	通 年	高周波文化ホールが主催する ① 彩り楽園 ② カラオケ教室 ③ 吹奏楽クリニック ④ 学校訪問アウトリーチコンサート ロビーコンサート友の会が主催する ① 毎月実施するロビーコンサートを実施することで、賑いの創出を図る。 高周波文化ホールを拠点に活動する団体を、会場使用料、その他で支援する ① いみずシビックウィンドオーケストラ ボランティアのホールサポーター養成事業 他
5	ホールメイト会員事業	通 年	年会費 2,000 円 ① 一般発売日の1週間前に先行発売する。 ② 財団が主催や共催する公演のチケットを割引価格で提供する。 ③ 隔月で財団の催事情報を、感激空間・館鳴で提供する。

【 自主公演事業一覧 】

アイザック小杉文化ホール（射水市小杉文化ホール）

No.	事業名	期日	内容
1	射水市合唱祭	9月16日(日)	小杉文化ホール・高周波文化ホールを拠点として活動する合唱団体が、射水市内外の合唱団と合唱を通じて交流する事業で、実行委員会が主管する
2	第22回 こすぎ童謡フェスティバル	未定	小杉文化ホールを活動拠点としている童謡、唱歌愛好グループの発表会。実行委員会を組織し、自ら台本や舞台構成を制作する
3	普及育成事業	通年	小杉文化ホールを拠点に活動する団体を、会場使用料、その他で支援する ①ラポールコーラス（子どもコーラス） ②小杉童謡の会 ③G O U y-G i（グァイギ、アフリカンパーカッション） ④ラポールヴィヴァーチェ（女声コーラス） ⑤射水混声合唱団 ⑥ラ・フォレスト・デル・カント（混声コーラス） ボランティアのホールサポーター養成事業他
4	文化ホール友の会事業	通年	年会費 10,000 円 ① 財団が主催する公演（射水市新湊中央文化会館、射水市小杉文化ホール、射水市大門総合会館で実施する公演）の中から、チケット代金が 15,000 円以内で選択可能。 ② 選択した公演以外でも、財団が主催や共催する公演のチケットを割引価格で提供する。 ③ 隔月で財団の催事情報を提供する。

【体験活動等事業一覧】

射水市陶房「匠の里」

No.	事業名		期 日	内 容
1	体験コース	半日体験コース	通 年	半日体験コース
	定期コース	匠コース	通 年	上級者コースで、毎日の専門コース陶芸をより深く、自由に制作したい方
		金・土曜コース	通 年	週2回（金、土・午後）6ヶ月コースじっくりと本格的に陶芸を学びたい方
		木曜コース	通 年	週1回（木・午前）6ヶ月コース午前の時間を有効に使うって陶芸を学びたい方
		水曜コース	通 年	週1回（水・午後）3ヶ月コース陶芸の初歩を気軽に学びたい方
		絵付コース	通 年	月2回（月・午前）3ヶ月コース絵付けにテーマを絞って学びたい方
		継続コース	通 年	いずれかの定期コース卒業後も、引続き作陶を続けたい方のためのコース
		夜間コース	通 年	週1回（土・夜間）6ヶ月コース週末の夜を利用して陶芸を学びたい方
2	企画陶芸教室		通 年 （除く7, 10月）	季節や行事等をテーマに職員が企画する陶芸教室
3	企画展		2月～3月	季節や行事等をテーマに職員と定期コース生が協力して企画する展示会
4	県内陶芸作家作品展		4～12月	県内の有名陶芸作家7人の作品を展示ギャラリーにおいて、順次展示するもの
5	陶房「匠の里」陶芸祭		10月6日～8日	各定期コースの生徒の作品の展示・各種イベント
6	陶房「匠の里」陶友会特別展		6月中旬	「匠の里」陶友会による展示会
7	郷土作家講演会		春季・秋季の2回	県内の著名作家による講演会

【その他事業】

射水市大門総合会館

No.	事業名	期日	内容
1	[県ネットワーク公演事業] 琵琶と箏と影絵でつづる 「赤頭巾」	10月13日(土)	琵琶、箏、影絵のコラボレーションによる舞台「赤頭巾」。 琵琶：坂田美子、箏：稲葉和美、 影絵：ジャック・リー・ランダル、 広田郁世（射水市在住）
2	[県内ネットワーク公演事業] 富山県ホールシネマ事業	5月 7月 9月 2019. 2月	富山県内の各ホールを利用して、過去の名作上映する映画会